

溝部幸基 様

12月26日の吉岡地区での決起集会ではお世話になりました。本来であれば今日も馳せ参じなければならないところ、所用でお邪魔できず、大変恐縮しております。

私が溝部さんのことを初めて知ったのは、4年前の第一回マニフェスト大賞で特別賞を受賞された時です。私の故郷青森と津軽海峡一つ隔てたところに、開かれた議会の実現に向けて果敢に取り組んでいる福島町議会があり、その先頭に立っているのが当時議長の溝部さんでした。

福島町議会は、議会改革のトップランナーとして全国から注目されています。その改革を実現できたのは溝部さんのリーダーシップによるところが大きいと思います。

今回、議会改革から、町づくりの経営改革に取り組まれる志をお立てになられましたが、何よりもこれまで改革を実現してきた溝部さんだからこそ、この厳しい環境の中、福島町を新しい未来に向かって変革していくことが出来ると確信しています。その覚悟と、実現させる為の具体的なアイデアが溝部さんのマニフェストには詰まっています。

青森にも福島町と同じ過疎で悩むまちが沢山あります。是非。過疎のまちでも、素晴らしいリーダーの下、町民と、行政と、議会が力を合わせて取り組めば、これからの地域主権時代を堂々と生き抜くまちが出来ることが証明して見せて下さい。溝部さんにはそれが出来ると思います。

津軽海峡を挟んだ青森の地より応援しています。

2010年12月吉日

青森中央学院大学 経営法学部 専任講師

早稲田大学マニフェスト研究所 客員研究員

佐藤 淳